

(7) 大学等

① 鹿児島大学

1	事業名 (事業主体)	外国人受託研修員の受入 (独立行政法人国際協力機構)
	開始年度	昭和 49 年度
	事業概要	国際協力事業団が開発途上国から招致する研修員に対し、国立大学において研修の機会を与え、その資質の一層の向上を図る。
	令和 4 年度実績	<p>(1) 2022 年度課題別研修 アフリカ地域 稲作振興のための中核的農学研究者の育成「イネの生物学的研究手法の習得」 期間：令和 4 年 9 月 12～27 日 国別参加者：モザンビーク 1 名</p> <p>(2) 持続的漁業開発のための能力強化 期間：令和 4 年 6 月 13 日～7 月 12 日 国別参加者：カメルーン 2 名 エリトリア 2 名 マーシャル 1 名 パキスタン 1 名 タンザニア 1 名 東ティモール 1 名 イエメン 1 名 フィジー 2 名</p> <p>(3) JICA2022 年度課題別研修 島嶼地域における地域保健から学ぶ生活習慣病対策 期間：令和 4 年 10 月 17 日～11 月 4 日 国別参加者：フィジー 1 名 インド 1 名 サモア 2 名 ソロモン諸島 1 名 スリランカ 1 名 トンガ 1 名</p>

	<p>令和5年度計画 (実績を含む)</p>	<p>(1) 持続的漁業開発のための能力強化 期間：令和5年6月12日～7月18日 国別参加者：アルジェリア 1名 アンゴラ 1名 カメルーン 1名 エリトリア 1名 ケニア 1名 モーリタニア 1名 セネガル 1名 タイ 1名 東ティモール 1名 イエメン 1名</p> <p>(2) SATREPS：地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム 「パリ協定による2030年目標に向けた高温多湿気候下のインドネシアにおける低炭素アフォーダブル集合住宅の開発 標準気象データの開発 国別参加者：インドネシア 1名</p> <p>(3) 2023年度課題別研修 離島・へき地における地域保健から学ぶ生活習慣病対策 期間：令和5年11月6～24日 国別参加者：アンティグア・バーブーダ 1名 スリランカ 1名 ツバル 1名 トンガ 1名 ドミニカ共和国 1名 パラオ 1名 ミクロネシア 1名 セントルシア 1名 セントビンセント 1名</p>
2	<p>事業名 (事業主体)</p> <p>開始年度</p> <p>事業概要</p> <p>令和4年度実績</p> <p>令和5年度計画 (実績を含む)</p>	<p>論文博士号取得希望者に対する支援事業 (独立行政法人日本学術振興会)</p> <p>—</p> <p>アジア諸国の学術振興機関との覚書に基づき、それらの国の大学研究所等に所属している研究者に対し、日本の大学において大学院の課程によらず、学位規則の規定に基づく論文提出によって、博士の学位を取得することを支援する。</p> <p>バングラデシュから1名を令和5年2月から受入</p> <p>バングラデシュ 1名 ※令和6年1月から受入中止</p>

3	事業名 (事業主体)	外国人特別研究員制度 (独立行政法人日本学術振興会)
	開始年度	—
	事業概要	博士号取得直後の若手外国人研究者を我が国の大学等に受入れ、適切な研究指導のもとで研究させる。
	令和4年度実績	ミャンマー 1名 令和4年11月30日から令和6年11月29日まで受入
	令和5年度計画 (実績を含む)	ミャンマー 1名 令和4年11月30日から令和6年11月29日まで受入
4	事業名 (事業主体)	国際協力機構による専門家の派遣 (独立行政法人国際協力機構)
	開始年度	—
	事業概要	我が国の専門家・技術者を発展途上国に派遣し、各国の政府機関・学校等で開発計画の立案、調査研究、指導などの業務を行う。
	令和4年度実績	令和4年度実績なし
	令和5年度計画 (実績を含む)	令和5年度計画なし
5	事業名 (事業主体)	海外特別研究員 (独立行政法人日本学術振興会)
	開始年度	—
	事業概要	我が国の学術の将来を担う国際的視野に富む有能な研究者を養成・確保するため、優れた若手研究者を海外に派遣し、特定の大学等研究機関において長期間研究に専念できるよう支援する事を目的とする。
	令和4年度実績	実績なし
	令和5年度計画 (実績を含む)	米国 1名

6	事業名 (事業主体)	外国人招聘研究者制度 (独立行政法人日本学術振興会)
	開始年度	—
	事業概要	(1) 短期招へい 日本の研究者との討議・意見交換・講演等を通して関係分野の研究の発展に寄与することを目的とする。 (2) 長期招へい 学術の国際協力を推進するため外国人研究者を長期間招聘し、日本の研究者と協力して研究を行うことを目的とする。
	令和4年度実績	(1) 短期招へい ・米国：1名 期間：令和4年6月12日～8月10日 ・バングラデシュ：1名 期間：令和4年9月15日～11月13日 ・オーストラリア：1名 期間：令和5年3月1日～31日 (2) 長期招へい ・パキスタン：1名 期間：令和4年6月30日～9月22日
	令和5年度計画 (実績を含む)	(1) 短期招へい ・米国 1名 期間：令和5年10月4～25日
7	事業名 (事業主体)	二国間交流事業 (独立行政法人日本学術振興会)
	開始年度	—
	事業概要	個々の研究者交流を発展させた二国間の研究チームの持続的ネットワーク形成を目指し、我が国の大学等の優れた研究者（若手研究者を含む）が相手国の研究者と協力して行う共同研究・セミナーの実施に要する経費を支援する。
	令和4年度実績	共同研究：6件 相手国：スペイン、インドネシア、インド、エジプト、フィリピン、ドイツ
	令和5年度計画 (実績を含む)	共同研究：5件 相手国：インドネシア、インド、ドイツ、パキスタン、オーストラリア

8	事業名 (事業主体)	若手研究者海外挑戦プログラム (独立行政法人日本学術振興会)
	開始年度	—
	事業概要	博士後期課程の学生等が海外という新たな環境へ挑戦し、3か月～1年程度海外の研究者と共同して研究に従事できるよう滞在費等を支給し、将来国際的な活躍が期待できる豊かな経験を持ち合わせた優秀な博士後期課程学生等の育成に寄与するプログラム。
	令和4年度実績	米国：1名
	令和5年度計画 (実績を含む)	実績なし
9	事業名 (事業主体)	帰国外国人留学生短期研究制度に基づく外国人研究者の受入れ (独立行政法人日本学生支援機構)
	開始年度	平成7年度
	事業概要	かつて、アジア、中南米、中近東、アフリカ等の地域の開発途上国から我が国に留学し、現在自国において教育、学術研究又は行政の分野で活躍している者に対し、我が国の大学において、当該大学の研究者と共に短期研究を行う機会を与え、学術研究及び国際交流の推進に寄与することを目的とする。
	令和4年度実績	実績なし
10	事業名 (事業主体)	帰国外国人留学生研究指導事業に基づく日本人研究者の派遣 (独立行政法人日本学生支援機構)
	開始年度	平成7年度
	事業概要	我が国における留学を終了し、帰国後、自国の大学等高等教育機関及び学術研究機関で教育、研究活動に従事している者に対し、我が国における留学時の指導教員等を現地に派遣して行わせる研究指導等の実施を支援することにより、帰国留学生の教育、研究能力を高めるとともに、その他研究者等に対する有益な情報の提供を通じて、現地の研究者との学術交流の推進及び我が国への留学促進に寄与することを目的とする。
	令和4年度実績	2名
	令和5年度計画 (実績を含む)	募集無し

11	事業名 (事業主体)	マレーシア政府派遣学部留学生 (文部科学省)
	開始年度	昭和 59 年度
	事業概要	マレーシア政府が同国の将来を担う人材の育成のため、大きな期待をかけて我が国に留学生を派遣しようとするもので、文部科学省としても同国の教育交流、教育協力を促進することを目的とする。
	令和 4 年度実績	入学者数：1 名 編入学者数：2 名 在籍学部生数：10 名
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	入学者数：0 名 編入学者数：0 名 在籍学部生数：7 名
12	事業名 (事業主体)	国費外国人留学生制度 (文部科学省)
	開始年度	昭和 29 年度
	事業概要	外国人を日本の国費により受入れ、日本の大学または大学附属研究所等において学習・研究を行う。大学の学部にて在学する者を学部留学生、大学院等において専門の分野について研究を行う者を研究留学生という。その他に教員研修留学生、日本語・日本文化研修留学生等も受け入れている。 〔奨学金支給額〕 ・学部留学生、日本語日本文化研修留学生 月額：117,000 円 ・研究留学生、教員研修留学生 月額：143,000 円 〔入学時期〕 4 月、10 月
	令和 4 年度実績	在籍者数：前期 64 名 (21 力国)、後期 64 名 (20 力国)
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	在籍者数：前期 61 名 (20 力国)

13	事業名 (事業主体)	国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム (文部科学省)
開始年度	平成 28 年度 (以後, 後継プログラムを実施)	
事業概要	<p>① 地球規模の気候変動リスクを生産体系の安定化のための技術者養成</p> <p>今後地球規模の気候変動リスクが高く, また食料問題が顕著化する可能性の高い東南アジアの沿岸地域諸国からの留学生を配置し, 対象地域の食料生産の脆弱性を解消するために必要な高度な技術を習得し, 地域の食料生産と食料生産体系の安定化に貢献する。</p> <p>実施期間: 令和 3 ~ 5 年度 優先配置人数: 4 名 / 年</p> <p>② 熱帯における Climate-Smart-Agriculture 技術者の養成 (農学部)</p> <p>農学部と水産学部が連携して食料問題解決の教育を行う国際食料資源学特別コースに, 気候変動の影響を受ける熱帯地域からの留学生を配置し, 熱帯地域の食料生産の脆弱性を解消するために必要な技術の修得により, 地域の食料生産と食料資源供給の安定化に貢献すると共に, 海外の優秀な人材を養成する。</p> <p>実施期間: 令和 4 ~ 6 年度 優先配置人数: 4 名 / 年</p> <p>③ 地域インフラを支え地域環境に貢献する技術者養成プログラム (理工学研究科)</p> <p>教育機関や地元企業等と連携し, (1) 地域インフラの維持管理とマネジメントに貢献できる中堅技術者, (2) インフラや地球環境の保全に資する高度人材を養成し, 地域インフラを支えると同時に, グローバルな地球環境保全に貢献する。</p> <p>実施期間: 令和 5 ~ 7 年度 優先配置人数: 5 名 / 年</p> <p>④ 精神・神経研究のすそ野を広げるグローバル人材育成プログラム (医歯学総合研究科)</p> <p>東南アジアや西南アジア, 中東諸国より留学生をリクルートし, 神経科学に関する体系的な教育を行うことにより脳・神経科学の専門知識をもつ人材を育成する。国費留学生優先配置により鹿児島や九州地域の研究機関や企業への就職, あるいは国内外のトップ研究機関での研究職に就き, 精神・神経疾患の克服に貢献する人材を輩出することを目標とする。</p> <p>実施期間: 令和 6 ~ 8 年度 優先配置人数: 3 名 / 年</p>	

	令和4年度実績	入学者数：① 4名（3カ国） 在籍学部生：11名 在籍大学院生：8名
	令和5年度計画 （実績を含む）	入学者数：6名（① 3名，② 3名）（3カ国） 在籍学部生：8名 在籍大学院生：10名
14	事業名 （事業主体）	私費外国人留学生受入 （鹿児島大学）
	開始年度	昭和30年度
	事業概要	学部学生，大学院生，研究生，科目等履修生として，国費留学生制度や自国政府派遣留学生制度によらないで，私費で留学する学生を受け入れている。 修学期間 ・学部学生：4年 （医学部，歯学部，農学部獣医学科は6年） ・大学院生：2年 （医学研究科，歯学研究科，医歯学総合研究科は4年，人文社会科学研究科（後期），理工学研究科（後期），連合農学研究科は3年）
	令和4年度実績	215名
	令和5年度計画 （実績を含む）	222名
	15	事業名 （事業主体）
	開始年度	平成22年度
	事業概要	大学憲章に基づき，自主自律と進取の精神を併せ持ち，かつ社会の発展に貢献し，国際社会で活躍できる人材育成を図るため，学生の海外研修を支援する。
	令和4年度実績	対象国：14ヶ国 支援人数：153人 ※うち1つの研修は，新型コロナウイルス感染症の影響で，オンライン研修での支援を行った。
	令和5年度計画 （実績を含む）	対象国：14ヶ国（予定） 支援人数：143名（予定）

16	事業名 (事業主体)	大学地域コンソーシアム鹿児島 (地域留学生交流推進部会) (鹿児島大学)
	開始年度	令和2年度
	事業概要	鹿児島県内における外国人留学生の受入れ体制の充実と交流活動の推進を図り、地域住民の国際理解に寄与するとともに、日本人学生の海外留学の支援体制を推進する。 〔協議事項〕 ・留学生受入れに関する協力体制の推進 ・留学生の勉学条件及び生活環境等の整備 ・留学生と地域との交流の促進及び情報交換 ・日本人学生の海外留学の支援体制の整備
	令和4年度実績	地域留学生交流推進部会開催
	令和5年度計画 (実績を含む)	地域留学生交流推進部会開催予定
17	事業名 (事業主体)	海外留学支援制度 (協定派遣・受入) (独立行政法人日本学生支援機構)
	開始年度	(派遣) 平成8年度 (受入) 平成7年度
	事業概要	〔協定派遣〕 日本の大学等と諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、在籍大学等に在籍したまま8日以上1年以内の期間、在籍大学等が実施する派遣プログラムに参加する学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構が奨学金を支給するもの。 〔協定受入〕 日本の大学等と諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、諸外国の大学等に在籍したまま8日以上1年以内の期間、受入れ大学等が実施する受入れプログラムに参加する学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構が奨学金を支給するもの。
	令和4年度実績	派遣：101名 受入：64名
	令和5年度計画 (実績を含む)	派遣：86名 受入：14名

18	事業名 (事業主体)	官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～ (文部科学省)
	開始年度	平成 26 年度
	事業概要	海外での「異文化体験」や「実践活動」を焦点にした留学を推奨することにより、学生時代により多様な経験と、自ら考え行動できるような体験の機会を提供するため、諸外国の大学等といった教育機関での留学だけでなく、企業でのインターンシップや学生が立案した多様なプロジェクト等の留学を支援する。
	令和 4 年度実績	合計 3 名
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	予定あり
	19	事業名 (事業主体)
開始年度		平成 21 年度
事業概要		次世代を担う若手教員の海外の教育研究機関における研修を支援することにより教育研究能力等の向上を図り、本学の教育研究の国際的通用性・共通性の向上に資することを目的としている。
令和 4 年度実績		・米国：1 名
令和 5 年度計画 (実績を含む)		・オーストラリア：1 名 ・パナマ：1 名
20		事業名 (事業主体)
	開始年度	令和 3 年度
	事業概要	次世代を担う女性・若手教員の海外の教育研究機関における研修を支援することにより教育研究能力等の向上を図り、本学の教育研究の国際的通用性・共通性の向上、女性上位職となる候補者層の充実を目的としている。
	令和 4 年度実績	・ベトナム：1 名 ・米国：3 名 ・メキシコ：1 名
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	・米国：1 名

21	事業名 (事業主体)	鹿児島大学国際交流助成事業 (鹿児島大学)
	開始年度	令和3年度
	事業概要	本学と海外の女性研究者同士の国際共同研究を促進するため、 本学の女性研究者(大学院生や外国人留学生等含む)自らが企画し遂行する双方向交流型情報交換・情報収集など国際共同研究スタートアップに係る費用を助成する。
	令和4年度実績	・ベトナム：2名 ・ベルギー：1名
	令和5年度計画 (実績を含む)	・インドネシア：1名 ・南アフリカ共和国：1名
22	事業名 (事業主体)	鹿児島大学国際共同研究促進事業 (鹿児島大学)
	開始年度	令和3年度
	事業概要	上位職登用が期待される女性研究者や女性研究者が中心となっ て行っている国際共同研究に対して研究助成を行い、国際的リ ーダーシップを発揮できる女性研究者を育成する。
	令和4年度実績	・韓国：1名
	令和5年度計画 (実績を含む)	・タイ：1名 ・ベトナム：1名
23	事業名 (事業主体)	鹿児島大学学生海外留学支援事業 (鹿児島大学)
	開始年度	平成23年度
	事業概要	鹿児島大学憲章及び学生憲章に謳われている「進取の気風にあ ふれ、困難な課題に果敢に挑戦し、国際的に通用する人材」を 育成するため、海外の学術交流協定校へ6月以上1年未満の期 間に留学する日本人学生を経済的に支援することを目的とす る。
	令和4年度実績	(1) 大学間国際学術交流協定校 27カ国・地域, 94機関 (2) 部局間学術交流協定校 13カ国・地域, 80機関
	令和5年度計画 (実績を含む)	(1) 大学間国際学術交流協定校 27カ国・地域, 94機関 (2) 部局間学術交流協定校 13カ国・地域, 81機関

24	事業名 (事業主体)	鹿児島大学における鹿大「進取の精神」支援基金支援事業(学生海外派遣事業, 留学生受入推進事業, 若手研究者支援事業) (鹿児島大学)
	開始年度	平成 28 年度
	事業概要	地域活性化の中核的拠点の構築を目指し, また世界に開かれた教育・研究拠点の形成を図るため, 質の高い教育研究の推進及び地域貢献活動の一層の活性化に必要な支援を行い, 「自主自律と進取の精神を尊重し, 地域とともに社会の発展に貢献する」ことを目的とする。
	令和 4 年度実績	<p>○学生海外派遣事業</p> <p>【長期派遣留学】</p> <p>2 名</p> <p>※昨年度採択され, 新型コロナウイルス感染症の影響で渡航が延期となっていた 2 名(2ヶ国)を支援した。</p> <p>【中期派遣留学】</p> <p>(鹿児島大学学生海外研修支援事業に含まれる)</p> <p>24 名(6ヶ国), うち 11 名(1ヶ国)はオンラインにて支援。</p> <p>【地域貢献型海外研修】</p> <p>(鹿児島大学学生海外研修支援事業に含まれる)</p> <p>58 名(11ヶ国)</p> <p>○留学生受入推進事業</p> <p>【研究留学生】</p> <p>4 名(2ヶ国)</p> <p>【日本語研修生】</p> <p>1 名</p> <p>○鹿児島大学若手教員海外研修支援事業</p> <p>令和 2 年度「文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」の採択を受け, 既存の若手教員海外研修支援事業(若手枠)のほか, 新たに国際交流事業に関する 3 事業(若手教員海外研修支援事業(女性枠), 国際交流助成事業, 国際共同研究促進事業)が創設された。それに伴い, 令和 3 年 7 月 1 日に「鹿児島大学若手研究者国際交流支援事業実施要項」が制定され, 本事業は廃止となった。</p>

	令和5年度計画 (実績を含む)	<p>○学生海外派遣事業</p> <p>【長期派遣留学】 24名(予定)</p> <p>【中期派遣留学】 (鹿児島大学学生海外研修支援事業に含まれる) 21名(7ヶ国)(予定)</p> <p>【地域貢献型海外研修】 (鹿児島大学学生海外研修支援事業に含まれる) 122名(12ヶ国)(予定)</p> <p>○留学生受入推進事業</p> <p>【研究留学生】 2名(1ヶ国)</p> <p>【日本語研修生】 1名</p> <p>【短期研修学生受入】 18名(2ヶ国)</p>
25	事業名 (事業主体)	鹿児島県清華大学留学支援奨学金交付事業 (鹿児島県)
	開始年度	平成26年度
	事業概要	県内大学生等の清華大学留学を支援することにより、国際競争力を備え、学術研究や文化・産業振興、国際貢献等の様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成するとともに、次代の日中関係を担う若者世代の相互理解の増進を図る。
	令和4年度実績	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	令和5年度計画 (実績を含む)	募集なし
26	事業名 (事業主体)	国際学術交流協定 (鹿児島大学)
	開始年度	平成2年度
	事業概要	教育・研究の両面における学術の国際交流を推進させるため、海外の諸大学及び研究機関と学術交流協定を締結し、本学の国際交流のより一層の充実・発展を図る。
	令和4年度実績	(1) 大学間国際学術交流協定校 27カ国・地域 95機関 (2) 部局間国際学術交流協定校 30カ国・地域 78機関
	令和5年度計画 (実績を含む)	(1) 大学間国際学術交流協定校 27カ国・地域 94機関 (2) 部局間国際学術交流協定校 35カ国・地域 90機関

27	事業名 (事業主体)	協定校留学(派遣・受入) (鹿児島大学)
	開始年度	—
	事業概要	[協定校派遣留学] 本学と国際学術交流協定(学生交流覚書)を締結している協定大学等へ、相互の教育・研究水準の向上、各国間の相互理解と友好親善の増進を目的とし、本学に在籍する学生を派遣するもの。
	令和4年度実績	派遣:25名 受入:32名
	令和5年度計画 (実績を含む)	派遣:25名 受入:(前期)25名(後期)38名
28	事業名 (事業主体)	大学の世界展開力強化事業—2018年度 COIL型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援— (文部科学省)
	開始年度	平成30年度
	事業概要	国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育のグローバルな展開力の強化を目的に、高等教育の質の保証を図りながら、米国の大学との間で、COIL型教育を活用しつつ、日本人学生の海外留学や外国人学生の積極的受入を伴う教育連携プログラムを実施する。 *COIL(Collaborative Online International Learning):オンラインを活用した国際的な双方向の教育手法
	令和4年度実績	・COIL型教育の受講者数 日本人学生:394名 外国人学生:194名 ・学生の派遣:82名 ・学生の受入:75名
	令和5年度計画 (実績を含む)	同事業は令和4年度で終了
29	事業名 (事業主体)	鹿児島大学21世紀版薩摩藩英国留学生派遣事業「UCL 稲盛留学生」 (鹿児島大学)
	開始年度	令和元年度
	事業概要	鹿児島大学憲章に基づき、1865年の幕末時代の薩摩藩の精神を継承し、「進取の気風」を備えた人材を輩出するため、英国の名門校 University College London で学ぶ学生を経済的に支援する。
	令和4年度実績	0人(応募者無し)

	令和5年度計画 (実績を含む)	1人(候補者)
30	事業名 (事業主体)	パース市イマージョン英語プログラム(PUPILS) (パース市, 鹿児島大学)
	開始年度	令和元年度
	事業概要	PUPILSは、鹿児島市の姉妹都市である豪州パース市の経済的支援により、本学学部生を5週間パース市に派遣して、西オーストラリア大学 Centre for English Language Teaching の英語コースでコミュニケーション能力を高めつつ、ホームステイを始めとする市民との様々な交流やボランティア活動への参加等によってパース市への理解を深め、人的ネットワークを構築し、将来にわたって両市の友好関係を強めるとともに、将来国際社会に貢献できる人材の育成に寄与することを目的とする。
	令和4年度実績	募集なし
	令和5年度計画 (実績を含む)	募集なし

② 鹿屋体育大学

1	事業名 (事業主体)	国費外国人留学生制度
	開始年度	—
	事業概要	在外日本国大使館を通じて外国人を日本の国費により受け入れ、日本の大学等において学習・研究を行う。
	令和4年度実績	受入人数：0名
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入人数：0名
2	事業名 (事業主体)	官民協同海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～
	開始年度	—
	事業概要	海外での「異文化体験」や「実践活動」を焦点にした留学を推奨し、学生時代に多様な経験と、自ら考え行動できるような体験の機会を提供するため、諸外国の大学等といった教育機関での留学だけでなく、企業でのインターンシップや学生が立案した多様なプロジェクト等での留学を支援する。
	令和4年度実績	派遣人数：0名
	令和5年度計画 (実績を含む)	派遣人数：0名

3	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生の受け入れ
	開始年度	—
	事業概要	学部・大学院において、国費留学生制度や自国政府派遣留学生制度によらない私費で留学する学生を受け入れる。
	令和4年度実績	受入人数：14名 (内訳：中国11名、台湾2名、バングラデシュ1名)
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入人数：12名 (内訳：中国11名、台湾1名)
4	事業名 (事業主体)	国際交流協定校との交換留学
	開始年度	平成9年度
	事業概要	本学と国際交流協定(学生交流に関する覚書)を締結している大学との間で交換留学を実施する。
	令和4年度実績	受入人数：4名 派遣人数：0名 (1名の受け入れを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期)
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入人数：3名 派遣人数：0名
5	事業名 (事業主体)	外国人留学生支援交流会
	開始年度	平成20年度
	事業概要	外国人留学生と教職員及び学外支援者等との交流・情報交換を行う。また、留学生の修学・研究活動及び日常生活を支援するための意見交換を行う。
	令和4年度実績	新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
	令和5年度計画 (実績を含む)	未定
6	事業名 (事業主体)	国際学会発表等旅費支援
	開始年度	平成22年度
	事業概要	大学院生を対象に、海外で開催される国際学会等における研究発表にかかる旅費を支援する。
	令和4年度実績	支援人数：1名
	令和5年度計画 (実績を含む)	支援人数：5名

7	事業名 (事業主体)	海外調査研究等旅費支援
	開始年度	平成 30 年度
	事業概要	学部生・大学院生を対象に海外の研究機関等における調査研究の実施にかかる経費を支援する。
	令和 4 年度実績	支援人数：1 名
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	支援人数：0 名
8	事業名 (事業主体)	国際交流協定校との短期研修
	開始年度	平成 29 年度
	事業概要	大学間交流協定締結大学との間で、相互の学生受け入れの活性化を目的として、1 週間程度の日程で学生の受入れ及び派遣を行い、研修を実施する。
	令和 4 年度実績	なし
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	なし
9	事業名 (事業主体)	海外短期研修
	開始年度	平成 29 年度
	事業概要	海外での短期研修を実施し、学生の英語力向上、異文化及び海外のスポーツ事情に対する理解を高め、グローバルな人材を育成する。
	令和 4 年度実績	2 名派遣予定 (ハワイ)
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	0 名 (受入先機関の都合により募集中止)
10	事業名 (事業主体)	外国人研究者招へい事業
	開始年度	—
	事業概要	諸外国の優秀な研究者を招へいし、我が国の研究者との共同研究、討議、意見交換等を行う機会を提供することにより、外国人研究者の研究の進展を支援すると同時に、外国人研究者との研究協力関係を通じて、我が国の学術研究の推進及び国際化の進展を図る。
	令和 4 年度実績	2 名 (中国)
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	1 名 (中国)

③ 鹿児島国際大学

1	事業名 (事業主体)	海外協定校との交流
	開始年度	平成8年度
	事業概要	海外大学との学術交流協定に基づく教職員および学生の交換
	令和4年度実績	<u>派遣人数：3名</u> 後期：3名（イギリス：1名，韓国：2名） ※前期：新型コロナウイルス感染拡大の影響により7名の派遣中止 <u>受入人数：5名</u> 前期：1名（台湾：1名） 後期：4名（台湾：2名，韓国：2名）
	令和5年度計画 (実績を含む)	<u>派遣人数：9名</u> 前期：7名（中国：2名，韓国：3名，台湾：2名） 後期：2名（韓国：2名） <u>受入人数：13名</u> 前期：5名（中国：3名，台湾：2名） 後期：8名（台湾：5名，韓国：2名，イギリス：1名）
2	事業名 (事業主体)	国際交流委員会主催講演会
	開始年度	平成2年度
	事業概要	国内外の講師を招聘し、本学の教育・研究活動の充実に資する講演会の開催
	令和4年度実績	講師出身国：日本 実施日：12月13日開催
	令和5年度計画 (実績を含む)	講師出身国：アメリカ 実施日：12月1日開催
3	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生受入
	開始年度	平成8年度
	事業概要	鹿児島県と関わりがある国・地域や東南アジア諸国から私費外国人留学生の受入
	令和4年度実績	受入人数：20名 ・4月入学：9名 （中国：学部4名，修士3名，博士1名） （台湾：学部1名） ・10月入学：11名 （中国：学部2名，修士8名，博士1名）

	令和5年度計画 (実績を含む)	受入人数：21名 ・4月入学：8名（中国：学部0名，修士6名，博士2名） ・10月入学：13名（中国：学部1名，修士8名，博士4名）
4	事業名 (事業主体)	海外インターンシップ（大連，台北，高雄）
	開始年度	平成24年度
	事業概要	学生の就業力育成を目的とし，海外の現地企業で2週間程度の就業体験を行う。
	令和4年度実績	・台北コース，高雄コース 実施日：令和5年2月18日～3月4日実施
	令和5年度計画 (実績を含む)	・高雄コース 実施日：8月25日～9月8日 ・大連コース 実施日：9月3日～17日
5	事業名 (事業主体)	海外調査実習
	開始年度	平成29年度
	事業概要	海外の知見を深めることを目的として，企業の視察，市場調査，大学等との交流を行う。
	令和4年度実績	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止
	令和5年度計画 (実績を含む)	参加人数：8名 訪問先：上海（実施日：9月9～18日）
6	事業名 (事業主体)	清華大学グローバルサマープログラム
	開始年度	令和2年度
	事業概要	未来のグローバルリーダーに学際的なプラットフォームを提供することを目的として，学術的，文化的，社会的な問題を組み合わせたシラバスを基に，英語でオンライン講義，セミナー，ワークショップを実施
	令和4年度実績	期間：7月4～10日 受講者数：1名
	令和5年度計画 (実績を含む)	なし

④ 第一工科大学

1	事業名 (事業主体)	海外の大学とのMOU締結
	開始年度	令和2年度
	事業概要	大学の国際化
	令和4年度実績	・セルビア：ベオグラード大学 ・フィリピン：デラサール大学
	令和5年度計画 (実績を含む)	・ノルウェー：ノルウェー北極大学 ・アメリカ：デラウェア大学
2	事業名 (事業主体)	JICA事業への協力
	開始年度	令和2年度
	事業概要	JICAの各種事業に協力し大学の教育効果を高める。
	令和4年度実績	(1) JICAタンザニア事務所における本学教授の講演 (2) JICA「エネルギーの高効率利用と省エネ推進」コース ・ロシア語圏研修生との交流会 ・研修生との交流会 (3) JICA研修生 ディワ氏による講演(地球環境概論) (4) ベオグラード大学へ本学教授を派遣
	令和5年度計画 (実績を含む)	(1) JICA研修生による講義(エネルギー概論) (2) ベオグラード大学へ本学教授を派遣 (3) セルビアから研修生を受け入れ
3	事業名 (事業主体)	国際関係講義・講演会
	開始年度	令和2年度
	事業概要	学生・教職員の国際感覚向上を図る。
	令和4年度実績	・外務省 小野外務報道官による講演 ・国際エネルギー機関 安川議長による講演 ・国際労働機関 松浦専門官による講演 ・国連環境計画 吉田統括官による講演 ・ベオグラード大学 ベスコスキ教授による特別講義
	令和5年度計画 (実績を含む)	・タンザニア駐劔 三澤大使による講演 ・元国連幹部富田常磐大 常磐短大学長による講演 ・国際エネルギー機関 安川議長による講演

4	事業名 (事業主体)	科学技術外交への協力
	開始年度	令和2年度
	事業概要	わが国の科学技術外交に民間の立場から協力する。
	令和4年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境省「我が国の水銀対策手法の国際展開に係る調査等業務」によるインドネシア共和国への教授派遣 ・ 国立環境研究所主催「国際セミナー「Mercury Legacy in Artisanal and Small Gold Mining」」への教授派遣 ・ 国連環境計画世界水銀パートナーシップに本学教授が就任
	令和5年度計画 (実績を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科研費基盤B「金の違法製錬が引き起こす水銀汚染の影響、年稿を用いた高精度解析・評価・監視」による政府系機関への情報提供 ・ 国土地理協会助成金「尾鉱の二次崩壊が地形形成に与える影響―鹿児島県永野／山ヶ野金鉱山を例に―」による政府系機関への情報提供 ・ 国連環境計画世界水銀パートナーシップに本学教授が引き続き就任 ・ フィリピン政府技官に対する講演 ・ 本学教授の台湾派遣
5	事業名 (事業主体)	霧島市との協力
	開始年度	—
	事業概要	市の国際関係事業に協力、もって地域振興に資する。
	令和4年度実績	霧島市国際交流協会理事会等に学長代理が出席
	令和5年度計画 (実績を含む)	霧島市国際交流協会理事会等に学長代理が出席
6	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生の受け入れ
	開始年度	—
	事業概要	学部学生として、国費留学生制度や自国政府派遣留学生制度によらず、私費で留学する学生を受け入れている。 修学期限：4年
	令和4年度実績	受入人数：12名（中国：12名）
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入人数：7名 （バングラデシュ：2名，ケニヤ：1名，中国：2名，ベトナム：2名）

⑤ 志學館大学

1	事業名 (事業主体)	海外語学研修
	開始年度	平成元年度
	事業概要	コミュニケーション・イングリッシュ（生きた英語）の習得，英国の歴史，文化的背景の体験・学習並びに国際性の涵養を目的に，イギリスでホームステイをしながらの語学研修（語学学校において）及び視察を行う。
	令和4年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和5年度計画 (実績を含む)	派遣人数：16名 派遣先：イギリス・ロンドン 派遣期間：令和6年2月11～26日（16日間）
	2	事業名 (事業主体)
開始年度		平成16年度
事業概要		韓国ソウル市内の視察，韓国の伝統文化体験，公演鑑賞を通じて，韓国の歴史・文化・言語に対する理解を深める。
令和4年度実績		新型コロナウイルスの影響により中止
令和5年度計画 (実績を含む)		派遣人数：23名 派遣先：韓国・ソウル 派遣期間：令和5年9月6～10日
3	事業名 (事業主体)	交流協定に基づく交換留学（韓国／新羅大学校）
	開始年度	平成10年度
	事業概要	両大学の学生を相互に1年間留学させることによって，異文化交流を深める。
	令和4年度実績	受入：0名 派遣：2名 期間：令和5年3月～令和6年2月
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入：1名 期間：令和5年4月～令和6年3月 派遣：2名 期間：令和6年3月～令和7年2月

4	事業名 (事業主体)	交流協定に基づく交換留学(中国/澳門大学)
	開始年度	平成8年度
	事業概要	両大学の学生を相互に1年間留学させることによって、異文化交流を深める。
	令和4年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入: 予定なし 派遣: 1名予定していたが、本人都合により辞退
5	事業名 (事業主体)	交流協定に基づく交換留学(台湾/文藻外語大学)
	開始年度	平成14年度
	事業概要	両大学の学生を相互に1年間留学させることによって、異文化交流を深める。
	令和4年度実績	受入: 2名 期間: 令和4年9月~令和5年8月 派遣: 1名 期間: 令和5年4~8月
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入: 1名 期間: 令和5年9月~令和6年8月 派遣: 1名 期間: 令和5年9月~令和6年8月
6	事業名 (事業主体)	交流協定に基づく交換留学(中国/長春師範大学)
	開始年度	平成29年度
	事業概要	両大学の学生を相互に1年間留学させることによって、異文化交流を深める。
	令和4年度実績	実施なし
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入: 予定なし 派遣: 予定なし
7	事業名 (事業主体)	鹿児島県清華大学留学支援奨学生
	開始年度	平成29年度
	事業概要	県内大学生等の清華大学留学を支援することにより、国際競争力を備え、学術研究や文化・産業振興、国際貢献等の様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成することとともに、次代の日中関係を担う若者世代の相互理解の増進を図る。
	令和4年度実績	派遣なし
	令和5年度計画 (実績を含む)	予定なし

8	事業名 (事業主体)	海外英語研修
	開始年度	平成 29 年度
	事業概要	フィリピン大学ビザヤス校 (UPV) での英語学習, 社会見学を通じて, 開発途上国に対する理解を深め, 継続的に英語を学ぼうとする態度を身につける。
	令和 4 年度実績	実施なし
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	予定なし
9	事業名 (事業主体)	フィリピン大学ビザヤス校との交流
	開始年度	平成 28 年度
	事業概要	両大学の学生を相互に留学させることによって, 異文化交流を深める。
	令和 4 年度実績	実施なし
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	受入: 予定なし 派遣: 予定なし
10	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生の受入
	開始年度	平成 7 年度
	事業概要	私費外国人留学生の受入 (学部留学生として: 四年制)
	令和 4 年度実績	受入: 2 名 (ベトナム 1 名, 中国 1 名)
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	受入: 1 名 (中国 1 名)
11	事業名 (事業主体)	英国インペリアル大学剣道部との親善交流
	開始年度	平成 14 年度
	事業概要	日英両国の友好親善の一層の促進を図ることを目的に両国政府で企画した「日本の文化とライフスタイル」を紹介するイベント『Japan 2001』の一環として, 志學館大学剣道部学生 24 名がロンドンを訪問したことがきっかけで始まった交流。剣道部だけでなく, 留学に関心のある一般学生との交流を通じ相互の理解を深める。
	令和 4 年度実績	新型コロナウイルスの影響により実施なし
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	令和 5 年 7 月 4 ~ 6 日 インペリアル大学生 14 名 ・ 剣道部との合同稽古 ・ 国際交流サークル JONIKK, 英語英米文化コースの学生との交流

⑥ 鹿児島純心大学

1	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生の受け入れ
	開始年度	平成6年度
	事業概要	私費外国人留学生の受け入れ, 支援
	令和4年度実績	受入人数: 1名 (ベトナム)
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入人数: 1名 (ベトナム)
2	事業名 (事業主体)	交換留学生の派遣・受け入れ
	開始年度	平成9年度
	事業概要	台湾の交換留学提携校(静宜大学・文藻外語大学)への留学派遣・受け入れ, 留学を希望する学生への支援
	令和4年度実績	派遣人数: 1名 受入人数: 1名
	令和5年度計画 (実績を含む)	派遣人数: 0名 受入人数: 7名
3	事業名 (事業主体)	海外日本語インターンシップ
	開始年度	—
	事業概要	オーストラリアの高校へ日本語教師アシスタントとして派遣
	令和4年度実績	派遣人数: 2名
	令和5年度計画 (実績を含む)	派遣人数: 2名
4	事業名 (事業主体)	海外語学研修
	開始年度	令和元年度
	事業概要	発信型英語の向上, 最新の語学教授法の学習と現地の学校訪問 (2月中旬~3月下旬)
	令和4年度実績	18名 (オーストラリア カトリック大学)
	令和5年度計画 (実績を含む)	—

⑦ 鹿児島純心女子短期大学

1	事業名 (事業主体)	英語科海外研修
	開始年度	昭和 54 年度
	事業概要	英語力向上を図るとともに異文化を体験し、国際理解を深めることを目的に、ホームステイをしながらオーストラリア、イギリス(またはカナダ)の語学学校で学ぶ。イギリスでは、語学研修に加え、エアライン研修も行う。
	令和 4 年度実績	(1) オーストラリア 派遣期間：令和 5 年 2～3 月、派遣人数：10 名 (2) イギリス 派遣期間：令和 5 年 2～3 月、派遣人数：9 名
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	(1) オーストラリア 派遣期間：令和 6 年 2～3 月、派遣人数：6 名 (2) イギリス 派遣期間：令和 6 年 2～3 月、派遣人数：9 名
2	事業名 (事業主体)	英語科認定留学
	開始年度	平成 27 年度
	事業概要	語学を学びながら実際に生活の中で使い、実践的な語学力を養うとともにコミュニケーション能力や自主性、グローバルな視野を身につけることを目的に、1 学年後期、協定校に留学する。留学先の成績が良好である場合は、1 学年後期の単位を認定し、2 年間で卒業することができる。
	令和 4 年度実績	オーストラリアのみ実施可能となり学生・保護者への説明会を実施したが、応募者がおらず実施に至らなかった。
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	(1) オーストラリア 派遣期間：令和 5 年 8～2 月、派遣人数：2 名 (2) カナダ 派遣期間：令和 5 年 9～2 月、派遣人数：1 名 (2) イギリス 派遣期間：令和 5 年 8～2 月、派遣人数：1 名
3	事業名 (事業主体)	官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム(文部科学省)
	開始年度	—
	事業概要	当該プログラムを活用し、学生の留学を支援する。
	令和 4 年度実績	希望者がいなかったため実施なし
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	希望者がいなかったため実施なし

4	事業名 (事業主体)	日本語教官助手プログラム
	開始年度	平成5年度
	事業概要	日本語教育関係科目を履修し単位を取得した学生の中から選抜された学生が、オーストラリアの提携校で日本語教官助手として無償で1年間働く、海外インターンシップ制度である。
	令和4年度実績	在学生へのプログラム提供は廃止
	令和5年度計画 (実績を含む)	在学生へのプログラム提供は廃止
5	事業名 (事業主体)	海外留学
	開始年度	平成27年度
	事業概要	本学と協定を結んだオーストラリア、カナダ、イギリス等の大学等に、休学して留学する。
	令和4年度実績	希望者がいなかったため実施なし
	令和5年度計画 (実績を含む)	希望者がいなかったため実施なし
6	事業名 (事業主体)	英語科外国人学生受け入れ
	開始年度	昭和59年度
	事業概要	海外の学生との交流
	令和4年度実績	後期にイギリスからの科目等履修生を1名受け入れた。
	令和5年度計画 (実績を含む)	前期にイギリスからの科目等履修生を1名受け入れた。

⑧ 鹿児島県立短期大学

1	事業名 (事業主体)	国際学術交流事業① 南京農業大学との交流
	開始年度	平成13年度
	事業概要	教育・文化分野の交流を行う (1) 両大学による相手大学の留学生の受け入れ (2) 県短学生の派遣（異文化コミュニケーション研修約2週間）
	令和4年度実績	新型コロナウイルス感染症の拡大により中止
	令和5年度計画 (実績を含む)	前期 3名受入（令和5年4～8月） 後期 1名受入（令和5年10～2月） 派遣は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2	事業名 (事業主体)	国際学術交流事業② ハワイ大学との交流
	開始年度	平成 13 年度
	事業概要	教育・文化分野の交流を行う (1) 県短学生のハワイ大学への留学 (2) 県短学生の派遣
	令和 4 年度実績	新型コロナウイルス感染症の拡大により中止
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	交換留学生の派遣 1 名 (令和 5 年 8 ~ 12 月)

⑨ 鹿児島女子短期大学

1	事業名 (事業主体)	樹人医護管理専科学校 (台湾) との交流協定に基づく留学生受入れ
	開始年度	—
	事業概要	両校の建学の精神に基づき、日本国と台湾相互の学術・教育の発展と、文化の交流及び親善を図る。
	令和 4 年度実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画なし
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	受入れ：2 名
2	事業名 (事業主体)	海外事情
	開始年度	—
	事業概要	ソウル市内を視察し、伝統文化等を体験することにより、韓国の歴史・文化・言語に対する理解を深める。また、韓国の人々と交流することにより、積極的に他国の人々と関わろうとする姿勢を身に着ける。
	令和 4 年度実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画なし
	令和 5 年度計画 (実績を含む)	研修期間：2023 年 9 月 6 ~ 10 日 (4 泊 5 日) 参加学生：8 名 引率教員：2 名
3	事業名 (事業主体)	海外語学研修 (英国ホームステイと語学研修)
	開始年度	—
	事業概要	コミュニティカティブ・イングリッシュ (生きた英語) の習得、英国の歴史、文化的背景の体験・並びに国際性の滋養を目的に、イギリスでホームステイをしながらの語学研修 (語学学校において) 及び視察を行う。
	令和 4 年度実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画なし

	令和5年度計画 (実績を含む)	志學館大学と鹿児島女子短期大学が合同で実施。 滞在期間：2024年2月11～27日 参加学生：3名 引率教員：1名
4	事業名 (事業主体)	私費外国人留学生受入れ
	開始年度	—
	事業概要	学科学生として私費で留学する学生を受け入れる。
	令和4年度実績	受入人数：1名（ベトナム） 令和3年4月～令和5年3月
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入人数：1名（ミャンマー） 令和5年4月～令和7年3月

⑩ 鹿児島工業高等専門学校

1	事業名 (事業主体)	国費外国人留学生制度 (文部科学省)
	開始年度	平成3年度
	事業概要	外国人を国費で受入れ，日本人学生と共に学ぶ。
	令和4年度実績	受入人数：3ヶ国から7名 (マレーシア，モンゴル，カンボジア)
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入人数：3ヶ国から6名 (マレーシア，モンゴル，カンボジア)
2	事業名 (事業主体)	学術交流協定
	開始年度	—
	事業概要	海外の教育機関等と学術交流協定を締結し，海外研修プログラム，海外インターンシップ，学生交流の実施，国際シンポジウム，ワークショップの開催等を行っている。
	令和4年度実績	・九州沖縄地区国立高等専門学校の包括協定9件（6か国） ・鹿児島高専単独協定9件（8か国）
	令和5年度計画 (実績を含む)	・九州沖縄地区国立高等専門学校の包括協定9件（6か国） ・鹿児島高専単独協定10件（9か国）

3	事業名 (事業主体)	外国人留学生支援懇談会 (鹿児島工業高等専門学校)
	開始年度	—
	事業概要	本校留学生が日頃からお世話になっている学内外の留学生支援関係者と本校の留学生とが顔を合わせ、親睦を深めることを目的として例年開催している。
	令和4年度実績	開催日：令和5年2月22日 出席者：13名 (霧島市、日置市の留学生支援関係者や本校留学生7名含む)
	令和5年度計画 (実績を含む)	開催日：令和6年2月22日 出席者：13名 (霧島市、日置市の留学生支援関係者や本校留学生4名含む)
4	事業名 (事業主体)	海外研修 (鹿児島工業高等専門学校)
	開始年度	—
	事業概要	<目的> 海外での生活や語学研修を体験することで異文化理解を深めると共に、英語学習の重要性を理解し、今後の学習意欲を高める。 <概要> 研修によっては、ホームステイをしながらの語学研修を含む。
	令和4年度実績	新型コロナウイルスの影響により中止
	令和5年度計画 (実績を含む)	・スウェーデン・ストックホルム夏季異文化研修 参加者：13名 ・マレーシア・MJIT(マレーシア日本国際工科院)との春季語学・異文化研修 参加者：22名 ・春季台湾研修・台北科技大学との交流プログラム 参加者：15名

5	事業名 (事業主体)	九州沖縄地区国立高等専門学校とマレーシア・ペトロナス工科大学との合同国際シンポジウム『International Symposium on Innovative Engineering (ISIE)』 (国立高等専門学校第5ブロック国際交流推進WG)
	開始年度	平成29年度
	事業概要	グローバルに活躍できる技術者育成を継続的に推進するため、英語による国際シンポジウム(研究発表)を通して、グローバルマインドや英語でのコミュニケーションスキルを養成し、国際社会で活躍できる人材を育成する。また、海外の学生との活動を通してグローバルに活躍できる人材に必要なこととは何かを学ぶこと、および高度な知識を有する専門家との研究に関するディスカッションを通して研究内容の高度化を図ることも目的とする。
	令和4年度実績	開催日：令和4年12月20, 21日の2日間 開催形式：オンライン開催 主管校：ペトロナス工科大学 (第5ブロック 取りまとめ校：北九州工業高等専門学校) 参加校：ペトロナス工科大学(マレーシア)・九州沖縄地区国立高等専門学校
	令和5年度計画 (実績を含む)	開催日：令和5年9月25日 開催形式：現地対面開催(オンサイト開催)及びオンライン開催で実施(Teamsを利用)。 主管校：ペトロナス工科大学(第5ブロック 取りまとめ校：佐世保工業高等専門学校) 参加校：ペトロナス工科大学(マレーシア)・九州沖縄地区国立高等専門学校 参加者：オンサイト1名, オンライン1名(本校)
6	事業名 (事業主体)	Japan Seminar on Technology for Sustainability (JSTS 2022) 持続可能な社会構築への貢献のための科学技術に関する日本セミナー
	開始年度	—
	事業概要	高専、科学技術大学、海外の大学を対象とした、科学技術に関するセミナー
	令和4年度実績	開催期間：令和4年9月12～16日 (参加学生：本校 6名)
	令和5年度計画 (実績を含む)	開催期間：令和5年9月4～8日 (参加学生：本校 5名)

7	事業名 (事業主体)	スウェーデン・NTI スtockホルム高校との交流事業 (鹿児島工業高等専門学校)
	開始年度	—
	事業概要	本校及びNTI スtockホルム高校の学生・教員が本校での活動を通して、互いの文化や技術について学びあい、語学力だけでなく知的好奇心や創造性、協調性、アサーティヴネス(=自分の考えを適切に相手に伝えるスキル)等を養うことを目的とする。
	令和4年度実績	受入期間：令和5年1月17~24日 受入人数：学生9名，引率教員3名
	令和5年度計画 (実績を含む)	受入期間：令和6年1月16~24日 受入人数：学生6名，引率教員2名
8	事業名 (事業主体)	スウェーデン・StockホルムNTI高校とのオンライン異文化交流 (鹿児島工業高等専門学校)
	開始年度	令和元年度
	事業概要	新型コロナウイルスの影響により海外渡航ができない状況下であっても海外交流を継続して行うために、オンラインシステムを利用し、スウェーデン・NTI スtockホルム高校の学生と異文化交流を実施する。
	令和4年度実績	○第1回 実施日：令和4年11月15日 参加者：本校5名，NTI 校生22名 ○第2回 実施日：令和4年12月13日 参加者：本校4名，NTI 校生16名
	令和5年度計画 (実績を含む)	実施日：令和5年10月22日(文化祭) 参加者：6名，保護者：6名